

E

lementary school



写真上 みんなで水をかけあって遊ぶ児童たち。泳ぎの練習よりもこちらのほうが楽しそうです
写真下 ちょっと寒いけど元氣いっぱい。左から小川さん、阿部さん、吾妻さん

泳げるようになったかな？

町内各小学校は7月18日から8月24日までの38日間、夏休みに入りました。

今年は、梅雨が長びいたため、気温が上がらず、プールで遊べる日も少ないのではと心配しながら訪れた猪苗代小学校でしたが、児童たちは元気に水泳を楽しんでいました。

佃未来さん(4年)は「今年は目標を立ててプールにきました。泳げるようになってうれしい」、渡部琴琳さん(4年)は「今日で6回目のプールです」とスイスイ泳いでいました。

水遊びに夢中な下級生。阿部菜摘さん(1年)は「夏休みはプールが楽しかった。背泳ぎができるようになりました」、吾妻滯奈さん(1年)は「お父さんの実家で、伯父さんの子どもの面倒を見てあげたのが楽しかった。2学期も頑張るよ」と夏休みの感想を聞かせてくれました。

J

unior high school



写真上 次の目標に向かって練習に励む鈴木さん(中央)と東中学校陸上部女子長距離のメンバー
写真下 右から薄教諭、中村校長、鈴木さん、津金町長、土屋教育長

鈴木さん東北大会で6位に

東北中学校陸上競技大会の女子共通800^{メートル}で6位入賞を果たした鈴木美姫さん(東中3年)は8月11日、中村幸裕校長らと町役場を訪れ、津金町長、土屋教育長に結果報告をしました。

「決勝進出が目標だったので、6位入賞はうれしかったです」と話した鈴木さん。「次の大会に向けて、チームのみんなで頑張っていきたい」と抱負を述べました。津金町長は「目標を持って、そこに進むということは大事、これからも活躍に期待しています」と激励の言葉をかけました。

指導に当たった陸上部顧問の薄和也教諭は「いつも通りの走りができれば、いけると思っていた。ラスト200^{メートル}からのスパートという持ち味を発揮し、最後まであきらめない走りができた。ほかの部員の助けや気づかいなどのバックアップも力になった」と教え子たちの活躍をたたえました。

スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO



写真上 スイムからバイクに移る選手たちのチェックをする。応援の生徒らは笑顔で鉄人たちを励まします
写真下 スティックパレーンをたたき、選手を応援する井上主将(左)とスキー部員

ボランティアで大会を支援

猪苗代町から会津若松市までを舞台に開催された「第11回うつくしまトライアスロン in あいづ」。

大会当日の8月23日、猪苗代高校の生徒がボランティアとして参加し、会場の設営、受付業務、選手のチェックや応援などで大会運営に協力しました。参加したのはスキー部、JRC委員会の生徒や希望者など約20人。スキー部主将の井上賢之介さんは「普段は選手として大会に参加しているので、裏方の手伝いなどはしたことがありません。大会を運営するということ、どんなに大変かを知ることができ、非常に勉強になりました。今日は選手たちがベストを尽くせるように応援します」と感想を述べました。

猪苗代高校の生徒たちは、同大会へのボランティアだけでなく、町内のいろいろなイベントに参加して協力してくれています。



写真上 元気な姿を見せた園児たち。友達と思い出を話し合ったりしていました。楽しい夏休みを過ごしたようです
写真下 園児たちにうがいと手洗いの大切さを説明する本多園長

うがい、手洗いをしっかりと

町内各幼稚園の第2学期始業式は8月25日、各園で開催されました。

猪苗代幼稚園では、夏休みを終えてひと回り大きくなった園児たち63人が始業式に臨みました。

式では、本多勝男園長が「元気な姿の皆さんに会えてうれしいです。明日からもあいさつを忘れず、外でいっぱい遊んでください」とあいさつ。夏休みは何が楽しかったですかと尋ねると「映画を見に行ったのが楽しかった」「キャンプに行ってきた」「おばあちゃんの家に行って遊んできた」と園児たちからは元気な答えが返りました。

本多園長は、県内でも猛威をふるっている新型インフルエンザを予防するため「みんなもうがいと手洗いをしっかりやって、風邪をひかないようにしましょう」と園児たちに注意を呼びかけました。

大人も手洗いうがいを心がけましょう。

H

igh school

N

ursery school